



岐阜市議会議員

和田直也



未来の声に応えるために
BLUE-SKY REPORT

NAOYA WADA

Vol.46

DEC. 2017 - 年末号

きちんと市政＆議会報告 (046号)



You
Tube

企画財政・子育て教育・福祉・
医療・交通・商工・都市基盤・
自然環境・農業・水道……、
岐阜市政や岐阜市議会の動向を
動画で市政報告。和田直也検索！



自民党演説会ポスターより
岐阜市を守り抜く！が基本
キャッチコピーと決定

◆岐阜市を守り抜く！

市

長選まで残りわずかなりました。先に一本化された自民党推薦の

中西謙司さん。岐阜高、東大を経て電通に勤務された①大手経験、傾いた実家（菓子業）の再建②中小企業の経営実績、そして立て直した会社の収益を以てFC岐阜の第1号スポンサーとして③地域貢献された市長候補者として、私は岐阜市政発展のため応援していきます。経済のない行政は寝言という現市長の理念を継承する与党候補としてマニフェストには特に注目です。



故 梶原 拓 前知事を偲ぶ・・・
一人ひとり心もった献花を以て偲ぶ会が催された

◆故 梶原 拓 知事を偲んで

長

という名のポストには常に先見性と大局観が問われますが、今秋行

われた衆院選では、首長とはどういう職なのかを改めて考える機会となりました。8月に天に召された故梶原拓前岐阜県知事を偲ぶ会が10月26日に開かれました。梶原前知事は在任中それまで支店長会議と揶揄されていた全国知事会の会長に立候補し、闘う知事会を掲げて税源・財源そして権限の三位一体改革・地方分権社会を標榜し、当時の小泉首相とタイアップしながら地

方の首長仲間をつくることに尽力しました。改革派知事という言葉も新聞紙面によく登場した時代です。生前中はよく「しかし闘う知事会は結局は郵政解散という国の権力闘争の中で埋没してしまった」と、悔しさを滲ませていました。今や知名度のある知事は専ら東京など大都市だけで、闘う知事会の時のような、地方の知事の名はあまり聞かれなくなりました。首長は言うまでもなく地域の善政を行うことを第一義としながらも、時に国のあり方も大いに論じていく立場です。そのために地方六団体があります。この既存ネットワークは何処へやら。地方のあるべき姿をきちんと論じ善政を行いながら、時に国とも闘う地方六団体を取りまとめ「この国の私たちをつくる」そんな地方側のリーダーが大切だと、自らを戒めながら前知事を偲んでいます。

◆40万都市が立地ライン

選

扱の幅が拡大し続ける小売業界。昭和52年9月開店の岐阜高島屋は、今年40周年を迎えました。先般お招きを頂き、これからの高島

屋の展望を語らう座談会に出席。私も幼い頃はおもちゃ売り場やレストラン、地下のお惣菜売り場など「バラの広場の高島屋」にはお世話になりました。昨今時代と共に都市構造や購買行動が変化し、百貨店には厳しい論調が目立ちます。国交省の生活利便施設一覧表によると、百貨店は37万40万都市でその立地可能性が1店舗とされます。40万都市・岐阜市にとって今や唯一の百貨店・岐阜高島屋の松室社長によると「おかげさまで素晴らしいお客様に恵まれている」とのこと。まさに40年を共に歩んだ比較的二シアの常連客に支えられていることを物語ってい



岐阜高島屋は今年40周年
国旗・社旗が掲げられ品格ある姿が岐阜文化をリード

ます。今後は次世代の支持をいかに得るかが発展の鍵となりそうです。座談会ではそうした話題に加え、ホットスポットの重要性、中心市街地にニースの高い広場の整備という点から「バラの広場」の再整備についても長期的な可能性として提案しました。ところで、高島屋正面玄関には毎日きちんと国旗・社旗が掲げられています。この品格ある店構えが中心部に存在することが岐阜の生活文化をこれからもリードしていく、そんな誇らしい存在として、南地区再開発併せて発展を期待しています。